

皮膚病態学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Okada K, Endo Y, Miyachi Y, Koike Y, Kuwatsuka Y, Utani A: Glycosaminoglycan and versican deposits in taxane-induced sclerosis. *Br J Dermatol* 173: 1054-8, 2015 (IF: 4.275)
2. Mitoma C, Mine Y, Utani A, Imafuku S, Muto M, Akimoto T, Kanekura T, Furue M, Uchi H: Current skin symptoms of Yusho patients exposed to high levels of 2,3,4,7,8-pentachlorinated dibenzofuran and polychlorinated biphenyls in 1968. *Chemosphere* 137: 45-51, 2015 (IF: 3.340)
3. Asai M, Sago T, Utani A: Parry-Romberg syndrome associated with contralateral cerebral atrophy. *Eur J Dermatol* 25: 624-625, 2015 (IF: 1.990)
4. Kuwatsuka S, Kuwatsuka Y, Tomimura S, Utani A: Proposal of the new name "eruptive papular collageno-elastopathy" to unify the two indistinguishable entities, eruptive collagenoma and papular elastorrhexis. *J Dermatol* 42: 440-1, 2015 (IF: 2.252)
5. Sato Y, Hara T, Okubo Y, Utani A: Axillary syringomas misdiagnosed as pseudoxanthoma elasticum for years. *J Dermatol* 42: 933-4, 2015 (IF: 2.252)
6. Mizokami F, Takahashi Y, Nemoto T, Nagai Y, Tanaka M, Utani A, Furuta K, Isogai Z: Wound fixation for pressure ulcers: a new therapeutic concept based on the physical properties of wounds. *J Tissue Viability* 24: 35-40, 2015 (IF: 1.129)
7. Sakamoto N, Kakugawa T, Hara A, Nakashima S, Yura H, Harada T, Ishimoto H, Yatera K, Kuwatsuka Y, Hara T, Ichinose K, Obase Y, Ishimatsu Y, Kohno S, Mukae H: Association of elevated alpha-defensin levels with interstitial pneumonia in patients with systemic sclerosis. *Respir Res* (<http://respiratory-research.biomedcentral.com/>) 16: 148, 2015 (IF: 3.093)

A-b

1. Mitoma C, Uchi H, Tsukimori K, Yamada H, Akahane M, Imamura T, Utani A, Furue M.: Yusho and its latest findings-A review in studies conducted by the Yusho Group. *Environ Int* 82: 41-48, 2015 (IF: 5.559)

B 邦文

B-a

1. 本多 舞, 鋏塚 大, 吉見公佑, 富村沙織, 堀 眞, 宇谷厚志: 浮腫性紅斑で発症した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症. *西日本皮膚科*, 77: 115-118, 2015
2. 福地麗雅, 西村香織, 竹中 基, 西本勝太郎: スポロトリコーシスの2例(小児および成人例). *西日本皮膚科*, 77: 138-141, 2015
3. 小池雄太, 八木洋輔, 宇谷厚志: 創傷後癍痕における細胞外マトリックス沈着へのbFGFの影響. *皮膚の科学*, 13(Suppl): 28-33, 2015
4. 峯 嘉子, 鋏塚 大, 宇谷厚志: 【油症とPCB及びダイオキシン関連化合物に関する研究報告集 第25集】長崎県油症患者における制御性T細胞(Treg細胞)の検討. *福岡医学雑誌*, 106: 124-126, 2015

B-b

1. 佐藤之恵, 宇谷厚志: 【包括的な観点からみた高齢者の褥瘡・皮膚潰瘍】加齢による皮膚・皮下組織の変化 結合組織を中心に. *WOC Nursing*, 3: 7-12, 2015
2. 竹中 基: 皮膚科医必見!真菌症アトラス 白癬症の原因菌. *医薬の門*, 55: 98-100, 2015
3. 竹中 基: 皮膚科医必見!真菌症アトラス 白癬症の原因菌 (2). *医薬の門*, 55: 210-212, 2015
4. 宇谷厚志: 【最近のトピックス 2015 Clinical Dermatology 2015】最近話題の皮膚疾患 皮膚粗鬆症. *臨床皮膚科*, 69: 21-25, 2015

B-c

1. 竹中 基: 皮膚糸状菌症(白癬). (水口 雅, 市橋 光, 崎山 弘(編)): 今日の小児治療指針, 医学書院, 東京, pp.846所収) 2015

2. 宇谷厚志: 弾性線維性仮性黄色腫. (南山堂医学大辞典, 南山堂, 東京, pp.1572-1573 所収) 2015
3. 宇谷厚志: 弾性線維性仮性黄色腫. (渡辺晋一, 古川福実(編): 皮膚疾患最新の治療 2015-2016, 南江堂, 東京, pp.155 所収) 2015
4. 峯 嘉子: 皮膚軟部組織感染症 市中感染型 MRSA 感染症. (原永修作, 藤田次郎(編): 目で見える感染症 見ためまでここまで診断できる! 感染症の画像アトラス, 羊土社, 東京, pp.53-58 所収) 2015

B-d

1. 宇谷厚志: 弾性線維性仮性黄色腫に関する研究. 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究, 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)) 平成 26 年度総括・分担研究報告書, pp.63-68, 2015
2. 宇谷厚志, 鉦塚 大: 油症認定患者における soluble EGFR の検討. 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業) 平成 24~26 年度総合研究報告書、平成 26 年度総括・分担研究報告書, pp.70-73, 2015
3. 宇谷厚志, 峯 嘉子: 長崎県油症認定患者における末梢血リンパ球分画、Treg 細胞の検討. 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業) 平成 24~26 年度総合研究報告書、平成 26 年度総括・分担研究報告書, pp.74-78, 2015

B-e

1. 竹中 基: 知っておきたい皮膚のアレルギー疾患. 小倉内科医会誌, 37: 85, 2015
2. 宇谷厚志: エーラス・ダンロス症候群と弾性線維性仮性黄色腫のみかた. (平成 27 年度日本皮膚科学会研修講習会テキスト - 中部支部企画研修講習会(選択コース) -, pp.1-8 所収) 2015

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	1	5	5	5	46

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
宇谷厚志・教授	油症対委員会委員	長崎県
宇谷厚志・教授	油症研究班班長	長崎県
宇谷厚志・教授	カネミ油症患者診定専門委員	福岡県
宇谷厚志・教授	特定疾患対策協議会委員、指定難病審査会委員	長崎県
宇谷厚志・教授	理事	日本結合組織学会
宇谷厚志・教授	評議員	日本研究皮膚科学会
宇谷厚志・教授	評議員	日本皮膚悪性腫瘍学会
宇谷厚志・教授	評議員	日本乾癬学会
宇谷厚志・教授	副代表世話人	日本褥瘡学会九州・沖縄地方会
竹中 基・准教授	評議員	日本皮膚アレルギー接触皮膚炎学会
原 肇秀・講師	世話人	日本褥瘡学会九州・沖縄地方会
富村沙織・講師	油症対策委員会委員	長崎県
鉦塚 大・助教	油症対策委員会委員	長崎県

競争的研究資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
宇谷厚志・教授	日本医療研究開発機構	代表	難治性疾患実用化研究事業

			遺伝性皮膚疾患における変異同定並びにナンセンス変異読み飛ばし試薬による治療法開発
宇谷厚志・教授	日本医療研究開発機構	分担	難治性疾患実用化研究事業 ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群の症例収集とゲノム・分子機能解析による病態解明研究
宇谷厚志・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業) 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究
宇谷厚志・教授	厚生労働省	分担	食品の安全確保推進研究事業(カネミ油症に関する研究) 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究
宇谷厚志・教授	農林水産省	分担	農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業(実用技術開発ステージ) ツバキ油等の安定供給と新需要開拓のための品質特性強化技術の開発
宇谷厚志・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 細胞外マトリックスに着目した創傷治癒研究
鉦塚 大・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) ケロイド発生病態にHDAC阻害剤が及ぼす影響の検討
鉦塚 大・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 全身性强皮症モデルマウスの皮膚硬化・肺線維症に対するvorinostatの効果
峯 嘉子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 皮膚アミロイド線維形成機序の解明
宇谷厚志・教授	宇部興産(株)		合成部材を用いる細胞培養とその応用

その他

○特筆すべき事項

I. カネミ油症の診断、治療の改善を目的とした厚生労働省の食品の安全確保推進研究事業に参加し、下記の協力を行ってきた。

①油症検診：昭和43年以来、毎年1回長崎県下各地での検診を行っている。

②研究事業：油症患者の毛髪、皮下脂肪織、皮脂中の有機塩素化合物の定量、ポルフィリン代謝異常に対する影響などを検討し、油症にみられる全身的悪影響を検討、発表している。

II. ひふの日に公開講座を開いて啓発活動を行っている。